主催：大阪公立大学植物工場研究センター

はじめのいっぽ栽培研修

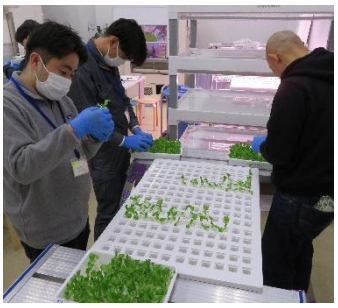
本研修では、人工光型植物工場を模した環境でリーフレタスを栽培し、播種から収穫までの一連の作業を体験しながら植物生産に必要な基礎知識を学びます。人工光型植物工場での植物生産に興味があるものの栽培未経験の方、施設栽培では必須である環境制御の基本的な考え方を学びたい方におすすめです。

開講日　2027年 1月 12日（火）

講　師　江口 雅丈 大阪公立大学 特任助教

場　所　大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス C20棟





日　程　全7回（6週間）

	日	月	火	水	木	金	土
1月	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
2月	31	1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20

*赤丸で囲まれた日が研修日

定　員　8名

参加費　100,000円

お申込み

https://forms.cloud.microsoft/r/ZGC8pAMXzD

1月5日（火）〆切

日程	13:30 ～ 16:30	
	講 義	実 習
1日目	オリエンテーション、 植物工場の概要	播種
2日目	植物の栄養生理と養液栽培① （栄養吸収と必須栄養素）	発芽の確認、 培養液作成のための準備
3日目	植物の栄養生理と養液栽培② （養液栽培と培養液の管理）	培養液の作成 植物の観察
4日目	環境制御と植物の応答① （光・温度）	移植 植物の観察、環境計測
5日目	環境制御と植物の応答② （湿度・CO_2濃度・気流）	定植 植物の観察、環境計測
6日目	植物の生産力とその評価方法	植物の観察、環境計測、 データの活用
7日目	研修のふりかえり	収穫 収穫物の評価

受講者からのコメント

・参加人数もちょうどよく、話が理解しやすい。
・アンケートや講義中など、質問できる機会がとても多く、非常に勉強になった。
・培養液の管理について重要な項目が分かった。植物工場管理にいかしていきたい。
・植物の発芽から正しい知識で触れたことがなかったので、この機会に深められたらと思う。
・専門的すぎず、初歩的すぎない内容が網羅的に説明され、非常にわかりやすかったです。

お問い合わせ先　大阪公立大学植物工場研究センター事務局
E-mail: gr-knky-pfc@omu.ac.jp　Tel: 072 (254) 9409